

2号機プール燃料取り出しの進捗について

2026年6月15日

東京電力ホールディングス株式会社

1. 2号機 燃料取り出し作業の開始について

- 実機の燃料取扱設備および構内用輸送容器（以下、キャスク）、模擬燃料を用いた訓練を完了。2026年6月2日から燃料取り出し作業を開始。
- キャスクの収納体数は7体。2号機の使用済燃料プールに貯蔵していた燃料615体について、新燃料から順次7体ずつ取り出しを行う計画とし、全89回の取り出し作業を予定。
- 6月10日、共用プールにおいて新燃料7体の取り出しを完了。（全89回中1回目）



1体目の燃料をラックから持ち上げ始める様子
(6月2日午後0時ごろ)



1体目をキャスクに収納する様子
(6月2日午後0時20分ごろ)

2. 2号機 燃料取り出しの今後のスケジュール

- 2号機の燃料取り出しは、2026年6月に作業を開始し、2028年度中の完了が目標。
 - ✓ 設備の点検や共用プールの空き容量確保作業（貯蔵中の使用済燃料を乾式キャスクに収納し、高台の乾式キャスク仮保管設備に移して共用プールの空きを作る）等による中断を含む
- 引き続き安全最優先に作業を進めてまいります。

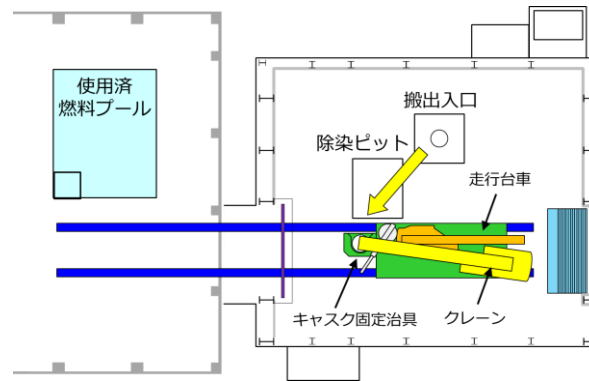
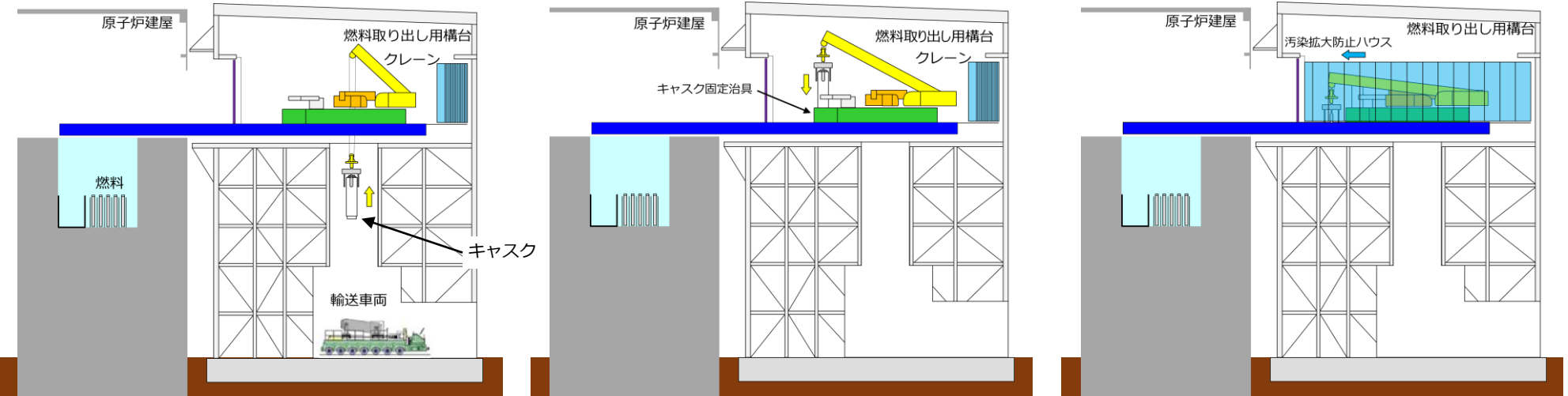
	2025年度	2026年度								2027年度		2028年度	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	3Q	4Q	上期	下期	上期	下期
燃料取扱設備設置		▼ 設備設置完了		現在									
燃料取り出し訓練		訓練											
燃料取り出し				▼ 6/2取り出し開始									
設備点検				設備点検			設備点検			設備点検			
共用プール 空き容量確保・設備点検							空き容量確保	設備点検		設備点検		設備点検	
実施計画 構内用輸送容器・燃料取り出し ワイヤ修復燃料取り出し		4/21認可											

※工程の進捗により変更する可能性有
 ※線表については、準備・片付け作業期間含む

① 燃料取り出し用構台にキャスクを搬入

② 走行台車のキャスク固定治具にキャスクを積載

③ 燃料取り出し用構台の汚染拡大防止ハウスを展開

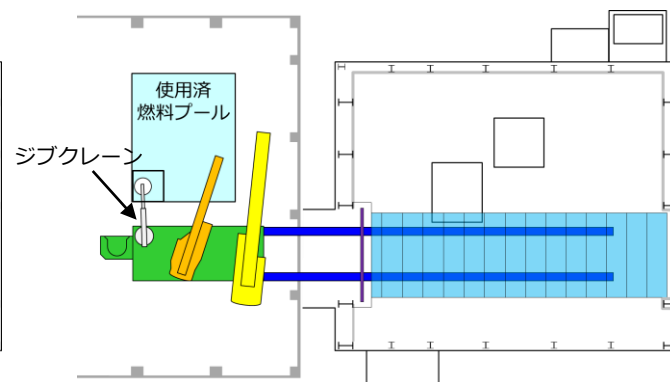
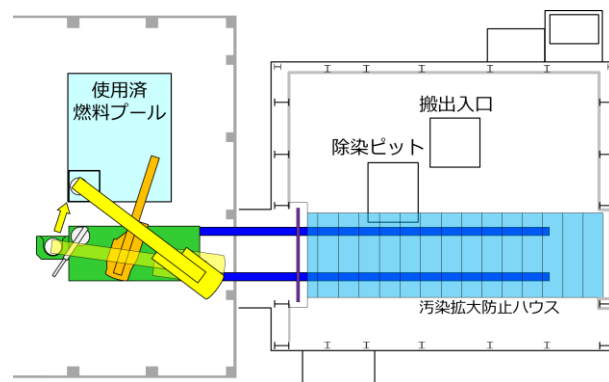
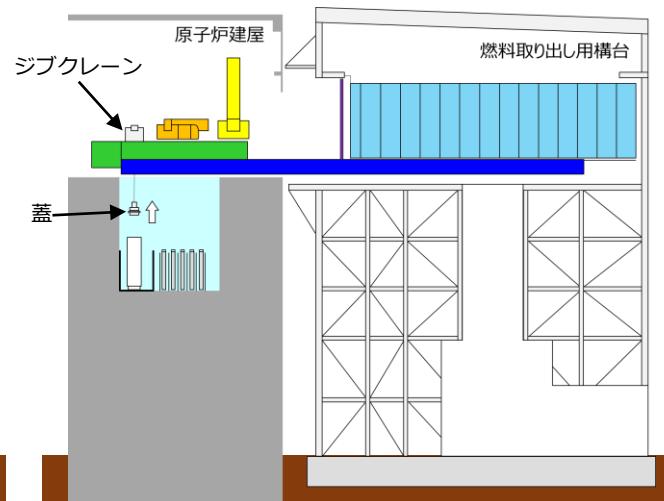
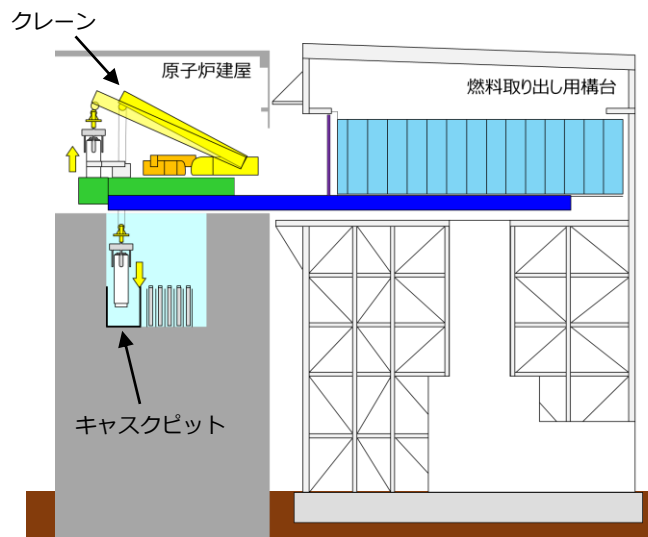
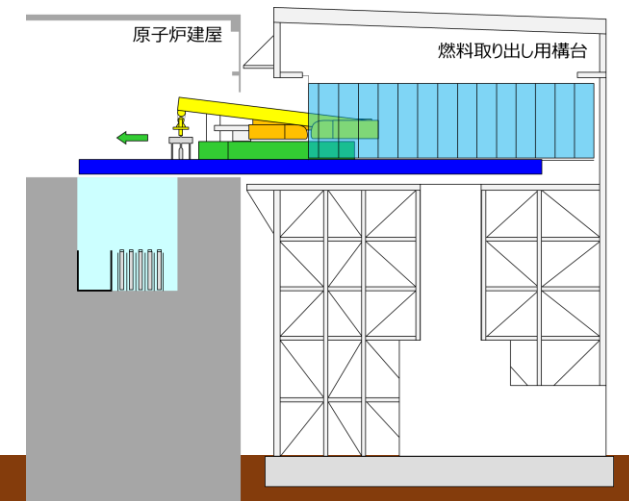


燃料取り出しのイメージ (上段:断面図、下段:平面図)

④ 燃料取扱設備を原子炉建屋内に移動

⑤ クレーンにてキャスクをキャスクピットへ吊り下ろし

⑥ ジブクレーンでキャスクの蓋を取外

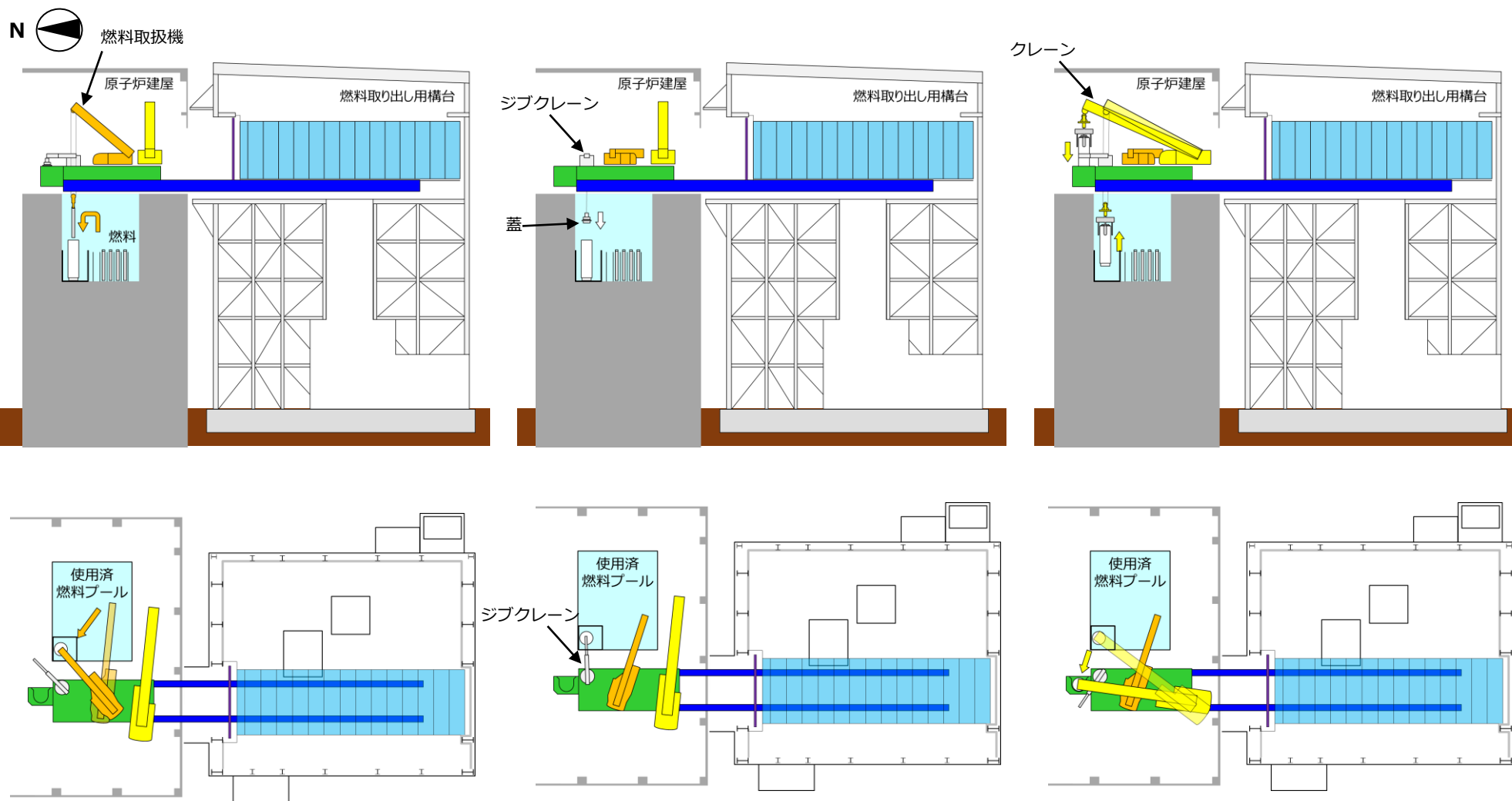


燃料取り出しのイメージ (上段:断面図、下段:平面図)

⑦ 燃料取扱機で燃料をカスクに収納

⑧ ジブクレーンでカスクの蓋を取付

⑨ クレーンにてカスク固定治具にカスクを積載

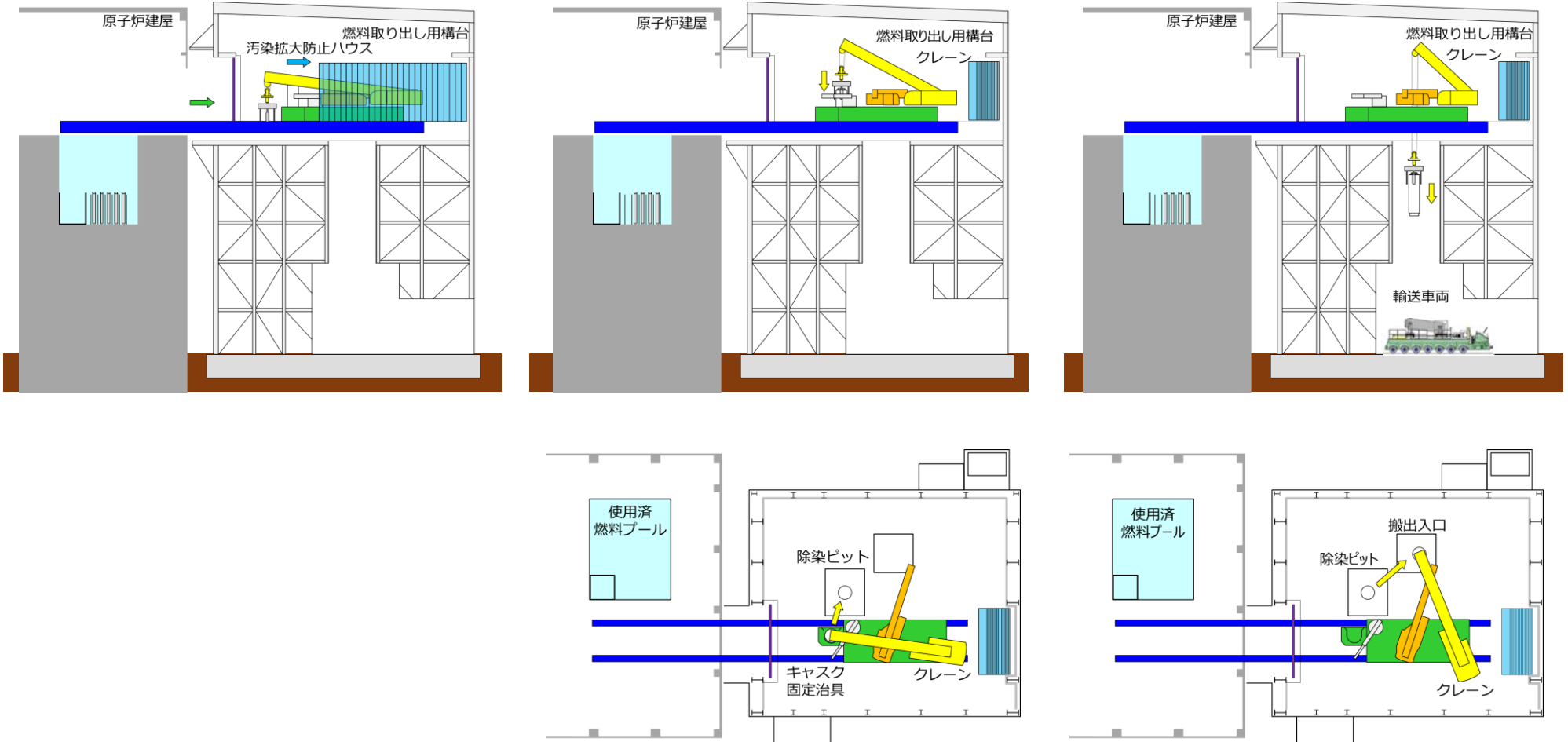


燃料取り出しのイメージ (上段:断面図、下段:平面図)

⑩ 燃料取扱設備を燃料取り出し用構台に移動し、汚染確認して汚染拡大防止ハウスを収納

⑪ クレーンでキャスクを除染ピットに移動し、キャスクを除染

⑫ キャスクを吊り下ろし、燃料取り出し用構台から搬出



燃料取り出しのイメージ (上段:断面図、下段:平面図)